

兵庫っ子



坂井市立兵庫小学校
令和3年12月17日

学校評価アンケートお礼



今月はじめに学校評価アンケートをお願いしたところ、ほぼすべてのご家庭から回答をいただきました。今年度からGoogle Formsを使用しての回答にご協力をお願いしましたが、多くの方がご協力くださいました。ありがと

うございます。

結果を分析し対策を講じていきたいと思えます。文章でいただいたご意見に関しては、なるべくこの学校だよりでお答えするようにします。至急対応が必要なこと、じっくり考えて対応すべきこと等がありますので、内容に即して対応してまいります。

自己採点ができるようになること



前号で5年生の県学力調査のことに触れました。そこで書ききれなかったことに、県学力調査後に行う自己採点のことがあります。数年前から実施

されるようになりました。

学力調査にはテストを受けた個人や集団全体の正答率や誤答の傾向を分析して指導の改善を図る目的があります。合格者の選抜を目的にした入試とは、目的が大きく異なります。大規模な調査になるほど結果が出るのが遅く、県や全国規模になると3ヶ月後ぐらいになってしまいます。

テストを受ける側としては、どこでどう間違えたのかということが即座にフィードバックされた方が、よい学習ができます。3ヶ月後に結果がわかる頃には、どんな問題が出題されたのか、それにどう答えたのかも忘れていたことがほとんどでしょう。それでは学習としての意味はあまりなくなってしまいます。

そこで取り入れられたのが自己採点です。今までも解答が発表されれば自己採点

をやりようと思えばできたのですが、県学力調査に関しては、自己採点のためのシートが用意され、その時間を学校でちゃんと設けることになったことにとっても意味があります。もちろんテストとしての採点は、主催者の側で公平に行われますが、採点基準の難しい問題以外は十分自己採点が可能ですから、テストのあったその日のうちに自己採点ができれば、自分の思い違い、考え違いに気づくことができ、有意義な学習になります。

自己採点については、普段の宿題や長期休業時の宿題についてもあてはまります。



普段の宿題を次の日に提出し、間違いを直すということは、日常的に見られる光景です。ときには直しが何日も後になってしまうこともあります。そのような場合、直しで合格するまで、ずっと間違っただけのやり方を正しいと思ってやってしまうということも起きてきます。長期休業時のワーク類も同様です。

問題を解いてすぐフィードバックするためには、おうちの方に丸付けをしていただくか、子どもたちに自分で丸付けをしてもらうこととなります。子どもたちが答えを持っていると、問題を解かず答えを丸写しすることが心配になると思います。自分の学習のためにそんなことはしないと実行できるようになるためには、その子の精神的な成長が必要になります。そのため、答えをおうちの方に預かっていただき、自分で解いたことを確認してから渡してもらうようにしている場合もあると思います。

自分の学習のために正しく自己採点や丸付け・直しができるように、学年の発達段階に合わせて指導していきます。

2学期保護者会よろしくお祈りします



来週20日(月)、21日(火)は、2学期保護者会です。

担任からはお子様の2学期の学習や生活の様子について、具体的にお話しさせていただきます。疑問に思うところなどは遠慮なくお尋ねください。また、学校へのご要望等もお聞かせいただければ、学校評価アンケートと合わせて検討してまいります。お一人あたりの時間が限られてしまいますが、有意義な時間となりますようよろしくお願いいたします。